

株式会社 松屋 7月売上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	-1.9	7月の銀座店は、前年との比較で ①クリアランスセール開始日のズレ ②土曜日1日減(▲1.9%の影響) ③下旬週末の台風(▲0.9%の影響) ④前年の大口計上の売上差異(ラグジュアリーブランドの限定コラボレーション商品売上 ▲4.4%の影響)等の諸条件が要因となり、売上高は前年に僅かに届きませんでした。サングラスを筆頭とした盛夏好適商材の好調な売上推移、また、文化催事『羽海野チカの世界展～ハチミツとライオンと～』の賑わいも加勢し、厳しい暑さの中においても、店全体は活況を呈しました(入店客数は、前年に対し1.5%増)。免税売上高につきましては、化粧品が全体を牽引し、引き続き好調に推移しております(免税売上高が店全体に占める割合は、約1/4程度)。浅草店は、食品部門では洋菓子、婦人部門では化粧品が好調でしたが、隅田川花火大会が台風により順延する等が要因となり、売上高は全体で前年に届きませんでした。

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

※ 「7月売上報告」は、8/15(水)の開示を予定しております。

(ご参考)

銀座店	-1.6	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	-5.6	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。